

第20期第3回 日野市町名地番整理審議会 議事録

日 時	2011年(平成23年)7月21日(木) 午前10時00分～午後0時00分
場 所	日野市役所 全員協議会室
報 告 事 項	①平成24年度予定事業・・・落川河原地区 ②ブロック割の検討・・・事務局案の説明 ③まとめ
諮 問 事 項	諮問なし

出席者 (敬称略)	<p>条例第4条第1号の委員 青木 寛司、石田 金蔵、片野 隼</p> <p>条例第4条第2号の委員 吉野 美智子、久万 千鶴、根本 純夫</p> <p>条例第4条第3号の委員 日野警察署 田島 光幸</p> <p>条例第4条第3号の委員 日野消防署 上條 昭夫</p>
欠席者	<p>条例第4条第4号の委員 郵便事業(株)日野支店 石川 悦雄</p> <p>条例第4条第3号の委員 東京法務局多摩出張所 藤木 修</p>
日野市	市長 馬場 弘融、副市長 小川 孝、まちづくり部長 大坪 冬彦
事務局	都市計画課長 香川 博志、岡田 正和、足立 康次、宇野 雅勝
途中退席者	なし

事務局	<p>定刻になりましたので、ただいまから第20期第3回日野市町名地番整理審議会を開催いたします。</p> <p>本日は、ご多忙のところ、ご出席頂き、誠にありがとうございます。</p> <p>私、司会をつとめさせていただきます、事務局の岡田と申します。</p> <p>どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、本日、欠席のご連絡をいただいております委員さんは、郵便事業(株)日野支店 石川 悦雄委員、東京法務局多摩出張所の表示登記官の藤木修委員でございます。</p> <p>委員総数10名中、8名の出席をいただいておりますので、審議会条例第9条の規定に基づき、会議は成立しております。</p> <p>はじめに市長より、ご挨拶を申し上げます。</p>
市長	<p>【挨拶】</p>
事務局	<p>続きまして、本年4月、日野消防署長様が異動により交代されましたので、ご紹介させていただきます。</p> <p>日野消防署長 上條昭夫委員です。</p>
上條委員	<p>【挨拶】</p>
事務局	<p>続きまして、本年4月の人事異動により新しく都市計画課長に就任いたしました香川よりご挨拶申し上げます。</p>
都市計画課長	<p>【挨拶】</p>
事務局	<p>続きまして資料1の日野市町名地番整理審議会次第をご覧いただきたいと思います。</p> <p>本日は報告事項が2案件ございます。</p> <p>1件目が平成24年度の予定についてでございます。</p> <p>2件目は前回の審議会でのご意見を受けまして事務局で作成した未整理地区のブロック割案についてご報告し、第20期審議会としてのまとめのご議論をいただければと考えております。</p> <p>それでは根本会長より申し上げます。</p>

根 本 会 長	<p>それでは早速でございますが、議事に入りたいと思います。</p> <p>次第に従いまして、報告事項の①平成24年度予定事業の説明をお願いします。</p>
都市計画課長	<p>都市計画課長の香川でございます。</p> <p>それでは報告させていただきます。</p> <p>【パワーポイントにより説明】</p>
根 本 会 長	<p>それではただいまの説明について、ご質問ございますか。</p> <p>ないようですので次の報告事項②の説明を事務局よりお願いします。</p>
事 務 局	<p>ご説明させていただきます。</p> <p>【パワーポイントにより説明】</p>
根 本 会 長	<p>ただいま事務局より説明を受けました。</p> <p>前回議論になりました道路などのはっきりした地形地物がない区域の境界をどうしましょうかということは、市役所としてもまだ考え方は決まっておられませんとお話しでした。</p> <p>大きな地図を見ながら皆さんと考えてみたいと思います。</p>
事 務 局	<p>前回ご要望のあった資料として、未整理地区のブロック割り案と縮尺の大きい地図を事前に配布させていただきました。</p> <p>この資料をご覧になって、A地区とB地区の境は川崎街道ではなく、京王線で分けしてはどうかのご意見をいただいております。</p> <p>その理由としまして、道路の場合は人の横断が容易にできるが、京王線の場合だと横断箇所が踏み切りに限定される為、町の機能は線路で分断されてしまうからということで伺っております。</p> <p>他の委員さんについては配布した案で概ね賛同していただいていると伺っておりますが、ご意見をよろしく願います。</p>
委 員	<p>難しい問題ですが少しずつでも前へ進めていくためには、地元の意見がまとまりやすいところから実施したほうが良いと思い、順番の見直しを提案させていただきます。</p>

先ほどの説明では百草、落川を最初にやる予定だと伺いましたが、私は一番後にすべきではないかと思えます。

時間のかかりそうなAの百草とBの落川ブロックは後回しにして、早くできそうなCの新井・石田ブロックから着手し、少しでも未実施範囲を狭めていったほうがプレッシャーにもなると思うのです。

まず全体的な案を市のほうで市民に提示して、賛否両論いろいろ意見を出してもらい、おそらく反対の意見の方が多いと思うのですが、もめるところをわざわざ最初にやることもないし、百草地区だけが特に差し迫った問題になっているかと問われるとそうでもないのかなと思えます。

昨年整理した三井台地区のアンケートを拝見すると、やはりスタンプの作り替えや免許の住所変更などの経費や手間はどうしてもかかるというデメリットもあるようです。

百草地区では今もすでにそういった理由で反対意見があつて、時間をかけないと前へ進まないというのがわかっているのです、できるところから進めていただいたほうが良いと思うのです。

私としては、新井と石田を1つのブロックに設定して、ある程度賛成が得られれば、こちらから手を付けるのが良いと考えています。

現在、三沢〇〇番地というところ、つまり前回の町名整理で三沢一丁目から四丁目の区域から外れたところは、もう三沢に編入できないということなので高幡か百草に変更していくしか方法がないでしょう。

それから、八小も三沢に入っていないので、これは道路界で高幡のほうに入れたらどうかと。

次にこの図面で言うと三沢の4ですね。

このL字型で真ん中を程久保川が横断している地区については、程久保川より北側の部分の住民が高幡に入りたいと言うのなら高幡に入れても良いと思えます。

この地区の南北の人の往来は橋しかないのです、町区域は川で分ける方が良いと思えます。

残った部分は落川の方に編入するしかないのかなと。

繰り返しになりますが、百草自治会の総会で、町名整理の話が出たとき、役員と市役所だけで町名を決めて欲しくないといった意見をもらっています。

反対の意見もある中で、どういう形でことを運んでいくのがベストなのかわかりませんが、落川地区のように百草の飛び地があつて、意見を調整するのが難しいところではなく、私なりに線をひいてみましたが、新井や高幡に

	<p>なるだろうなという地区を優先して、順序はまとまりそうな地区から順番に、落川、百草地区は長い期間をかけ了解を得ながら進めていくしかないと思います。</p>
根 本 会 長	<p>百草、落川だけでなく、未整理地区全体に関して、その他のご意見はございますか。</p>
委 員	<p>図面を見ると、地区毎の面積のバランスが、前回より良くなっているようなので概ねこれで良いと思います。</p> <p>再度確認しますが、八小を三沢に編入することはもう無理ですか。</p>
事 務 局	<p>三沢は一から五丁目を振り終わっていますし、地番も整理されていますから、三沢〇丁目〇番地の次の番地をここに振るとなると連続性がなくて分かりづらくなってしまいます。</p>
根 本 会 長	<p>先ほどAの百草とBの落川の境を都道ではなく線路界にすべきとの意見が出ていますと報告がありました。</p> <p>実際にはどちらの方が分りやすいのかということを検討したいと思いますがいかがですか。</p>
委 員	<p>市の説明にもありましたが、都道と京王線の間東西に細長い区域は落川地区なのか百草地区なのかということです。</p> <p>京王のバスターミナル、田んぼ、アイスクリーム屋さん、ガソリンスタンドなどがあるところです。</p> <p>私は落川地区にする案には違和感があります。</p>
根 本 会 長	<p>事務局に確認したいのですが、三沢の4と図示したL字型の区域は三沢の町名地番整理でどこを区域界として整理したのですか。</p> <p>線路界に見えますが。</p>
事 務 局	<p>そのとおりです。</p> <p>三沢のときは線路界で分けを行いました。</p>
根 本 会 長	<p>その時道路にするか線路にするかといった議論があったか分かる方いらっしゃいますか。</p>

委 員	この付近で最近宅地開発されたところは三沢二丁目とただの三沢にまたがっているのではないですか。
事 務 局	この地図で見るとそこはまたがっているかもしれません
委 員	そこは今さら言ってもしょうがないのでは。 三沢に入れられないというのなら、百草に入れるしかないのですから。
根 本 会 長	自治会の運営もあるので、そこで分けるのは現実的ではないよという意見が出てくるのは当然です。 ただ、自治会の名簿をよく見ると一つの自治会に四つの町名が入っているところもあります。 それは昔からの繋がりが守られているのだと思います。 たとえば百草自治会と落川自治会があったとして、将来、町の区域と自治会の区域が違ってしまっても、自治会区域は変えずに存続できると思っています。 実態として、区画整理が進めば進むほど、一つの自治会に一つの町名という考えは薄れてしまって、生活共同体のようなものではありませんが、自治会内に複数の町名があっても住民は不便さを感じていないのではないのでしょうか。 これに関してみなさんはどう思われますか。
委 員	区画整理があったのならわかりますが、ここの場合はなんでこうなったのか不思議です。 ここの人たちは三沢の自治会に入っていると思いますが、自分たちの意思で自治会の区域から外れたのではなく、市が百草のほうに行かざるを得ないような状態にしてしまったのかもしれません。
事 務 局	いろいろ調べましたが、ここの経緯は記録が見つかりません。 理由はともあれ、前回お話したとおり、先ほどの八小と同様にAの地域に入れざるを得ないと考えています。
委 員	大きなマンションが建っている割と新しい地域ですね。

事務局	はい、斜面にそって新しいマンションなどが建っているところです。
委員	百草園の中にも三沢の区域があるんじゃないですか。
事務局	百草と三沢があるのではないかと思います。 いずれも京王さんが所有している土地だと認識しています。
委員	それで百草にすることにしたんじゃないかな。
委員	今のこの地図で三沢の2となっている区域ですが、生活圏は百草園駅のあるA地区にあると思いますので、日常生活の活動範囲を考慮すれば、A地区になっても大きな問題はないと思います。
根本会長	今のような意見を今後考慮してもらおうということでよろしいですね。 次に三沢の4のL字型の部分は、道路が境界になっていて比較的分かりやすいと思いますが、ここで東西に分けてよろしいでしょうか。
事務局	程久保川より北側の部分についてはD地区（高幡）に、南側はB地区（百草・落川）の方に入れてはどうかという意見は何っています。
根本会長	今の案以上に境界がはっきりする道路などはありますか。
委員	百草橋の通りまでいかないと思います。
根本会長	やはり、八小前の南北道路でBとDを分ける案でよろしいですね。 それから、前回、新井・石田を高幡から独立させたいという意見が出て、今回の案に反映されたわけですけども、これについて議論してよろしいでしょうか。 新井・石田地区の河川を除く面積が43haとのことですが、規模としては適正ですか。
事務局	一つの丁目あたり約10～15haが適正規模なので、これにあてはめると3丁目くらいはできる計算になります。

根 本 会 長	<p>とすれば面積上は問題ないようですね。</p> <p>ここは私が実際住んでいるところなんですけれど、潤徳小付近では高幡との境が入り組んでしまっています。</p> <p>この境は向島用水とすればすっきりするのではと考えています。</p> <p>また、モノレール通りの東側でも新井・石田地区と高幡地区の境が分かりづらいですね。</p> <p>昔は用水路が通っていましたが、現在は空堀になってしまっていますからね。</p> <p>八小入口信号から東に大きな道路ができたけれども、高幡と新井の境は道路よりも1宅地分北側となっています。</p> <p>市の案は現在の字界を参考にしているようですが、これはもっとよく検討する必要があると思います。</p>
委 員	<p>用水が残っていれば楽でしたよね。</p>
根 本 会 長	<p>そうですね。</p> <p>新井・石田の地主さんがここではなく、浅川の北側に住んでいたりしますし、いずれにしても新井、石田、高幡を東西南北に分ける線を決めていくには相当の困難があると思います。</p>
委 員	<p>八小が新井に入る可能性もあるということですか。</p>
根 本 会 長	<p>いや、八小は高幡に入ることでよろしいと思います。</p>
事 務 局	<p>先ほど会長がおっしゃった高幡の区画整理の境について、入り組んでいるように見えますが、座標はしっかりありますので、区域界にできなくはないです。</p>
委 員	<p>高幡の区画整理のときに整理できなかったのですか。</p>
事 務 局	<p>高幡の区画整理では地番の整理だけで町名の変更は行いませんでした。</p>
根 本 会 長	<p>実際には区画整理のときに境界は確定していますというお話しでした。</p> <p>今日の段階のまとめということでは、C地区とD地区をこの辺りで分ける</p>

	<p>ということの確認だけにしましょう。</p>
委 員	<p>きちんとした境目が図面で残っていて、他に目安となるものがないのであれば、この案で仕方がないと思います。</p>
事 務 局	<p>こちらの境界をどこにするかの議論は重要ですが、お時間もございませんので、本日お示した案はあくまで概略線ということで図面にも記載させていただきたいと思います。</p> <p>詳細は今後時間をかけて検討するというごことをお願いします。</p>
根 本 会 長	<p>住んでいる立場としては、できるだけわかりやすく、できればまっすぐに設定して欲しいですね。</p> <p>幅4mくらいの道路で分けられてしまうのは少し抵抗があります。</p> <p>まともに移りたいと思います。</p> <p>まず、事業の順番につきましては、ご提案を受けまして、百草・落川地区または新井・石田・高幡地区のどちらかまとまりそうな地区から再開する。</p> <p>区分けにつきましては、大きな変更としまして、新井・石田と高幡は分離する。</p> <p>その他、三沢の1と表示されている区域は高幡とする。</p> <p>百草・落川地区の南北の境は線路界を採用する。</p> <p>URの団地と百草地区を大きな道路を境に分割する。</p> <p>といったことでよろしいでしょうか。</p>
事 務 局	<p>本日いただいたご意見と会長がまとめていただいたものを、事務局で文書にして会長に確認してもらった上で、委員さんの承諾をいただくということでもよろしくをお願いします。</p>
根 本 会 長	<p>もう少し時間があるようですから、地元の合意を得ていく方法について、前回の審議会では市がもっと骨を折りなさいといった意見がありましたがいかがですか。</p>
委 員	<p>基本的にはいろいろな絡みがありますので根気強く意見を集約するしかないと思います。</p> <p>私が一番心配しているのは、このことで地域のコミュニティを壊してしま</p>

	<p>うようなことのないようにお願いしたいということです。</p>
<p>委員</p>	<p>地番が整理されてすっきり分かりやすくなるのが私どもの願いです。 ただ、細かいところは、住民のいろんな意見を聞いてあげてほしいですね。 余談ですが、私も南平に住んでいたときに、町名地番変更の通知をいただいて、すっきり分かりやすくなったこと記憶しています。</p>
<p>委員</p>	<p>スムーズに進むことを願っています。 そうでないと宮地区の番はいつになっても回ってきませんから。</p>
<p>根本会長</p>	<p>失礼しました。 浅川より北側の部分はいかがですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>浅川より北側はいつ頃ということではなく、区画整理事業の進捗に合わせて、町名地番整理を行うこととなります。 現状では川辺堀之内地区が一番早く終わる予定になっています。</p>
<p>委員</p>	<p>今回の震災はコミュニティを考えるいい機会だと思います。 町名も住んでいる人のふれあいを大事にして、わかりやすくまとめることが大切だと思います。 これからの時代に合わせた自治会の再編成も見据えて、町名整理を考えていけたらなど。 災害時にみんながまとまりやすくなれるようにしなければならないと思います。 もう一つ、百草の飛び地についてです。 できた経緯はよく分かりますが、昔あっちこちに作った飛び地を元の土地に返すようなものだと、住んでいる方にご理解してもらえるように説明していただければと思います。 豊田や多摩平にも飛び地があったと聞いています。 今でも気にする方はいますが、新しい住民も増えているので、生活上困ることを考えると町名地番を整理するのはやむを得ないと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>ご意見はごもっともで総論は誰でも賛成なんです。 こと各論になると反対がでるのが世の常なので、市が広報で提案して、いろんな批判を何年もかけて吸収するしか手立てはないと思います。</p>

<p>委 員</p>	<p>具体的に自分達の手間と費用を差し引きすると、不便はあってもあえて変える必要は無いという意見もあるでしょう。</p> <p>長い期間をかけて意見を集約するのが大切であり、その間に個々の気持ちを整理していってもらえます。</p> <p>市がやる気なら、批判を受けるのも覚悟の上で事業を進めるべきだと思いますよ。</p> <p>自治会の話し合いでも話題になりますが、百草・落川地区のみなさんが抵抗するのにはいろんな理由があるんだろうと思います。</p> <p>どういう風にアプローチするのがいいんだろうかと思うんですけど、いま話にありました広報で意見を聞く方法ですが、それよりも狙いを絞って攻めたほうがよいではないかという気がします。</p> <p>例えば百草から始めるなら、個々に説得してみるというように狭い範囲から責めたほうが効果的ではないかと思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>当事者でない立場からいうと線路など分かりやすい区分けが一番だと思いますが、たしかに個々の意見を時間をかけて集約する必要があるのではないのでしょうか。</p> <p>三沢五丁目という狭い地区の町名地番整理でも一筋縄ではいかなかったわけですから、今度はずっと広範囲なので、もっと意見集約に時間をかけるべきだと思います。</p> <p>市は早く終わらせたいのかもしれませんが、即決して問題を起こしたり、コミュニティを壊すことのないように時間をかけてまとめ上げていただきたいというのが感想です。</p>
<p>根 本 会 長</p>	<p>それでは、2回に渡って議論していただいた内容のまとめを、これから事務局と作成して、次の第21期審議会に引き継ぎたいと思います。</p> <p>その原案については会長にご一任させていただくことでよろしいでしょうか。</p>
<p>全 員</p>	<p>異議なし。</p>
<p>根 本 会 長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それではまとめさせていただいて委員の皆様にご了解を得たいと思います。</p>

市 長	今後もまた皆様のお知恵を拝借したいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。 本日はありがとうございました。
根 本 会 長	第20期日野市町名地番整理審議委員は本日でその任を終えました。 皆様ご苦労様でした。 署名欄 会 長